



# 12月 子どもの様子



## さくら組

緊張し、いつものようには出来なかった音楽会でしたが終わった後は「楽しかった」「またやりたいな」という子ども達。あれから何日も経ちましたが「まだ歌覚えとるで。うたお」「手話の歌、きれいやから好きやな」「ピアノカも違う歌弾いてみよ」と意欲的です。行事や発表だけにこだわらず、日々うたったり楽器を演奏したりとすることは楽しくて大切なことだと思いました。

今年最後のお楽しみはおもちつき。はちまきをし杵を持ち力強くおもちつきをしました。昨年は重く高くまで持ち上げられなかった杵も高く持ち上げ何度もつきました。成形は上手にまるめられる子もいれば、指の間にくっついてしまい形にならなかった子もいました。指についたお餅をひと口食べ「おいしー」と笑顔になりました。次々と楽しい行事が終わっていく冬です。

## きく組

運動あそびで“素敵な松本先生”になわとびを教えてもらってから、自由あそびの時間に積極的なわとびの練習に励んでいる子ども達。持ち方やまわし方、片付け方まで一つずつ丁寧に教えてもらったので、最初は「難しそう…」と感じていた子ども達も「できた！」という経験を積み重ねながら楽しんで取り組んでいます。

ホールでは大型積み木やマットを使って家やお城を作るのもブームです。友だちと協力し、日に日に大作が出来上がるようになってきました。楽しくあそんだ後はお片付けまで協力して頑張れるようみんなで声を掛け合っています。

## うめ組

最近のブームはパズル。うめ組になった頃は挑戦してみるが完成できなかった子ども達。また、保育者の作ったパズル（絵合わせ）にも挑戦。アイスの棒みたいなマドラーに3種類のシールが貼ってあり、絵が半分に。たくさんある中から残りの半分を見つけます。見つけると「あったー！！」と嬉しそう。もう一つは平面に書いてあるパズルを立体におこす。これは少し難しいようで、苦戦する姿も。平面の上にのせて合わす！それから立体へ。出来たときの達成感「合ってる？」「やったー！」の笑顔から伝わってきます。



## もも組

天候の良い日は園庭に行き、寒さに負けず体をたくさん動かしてあそびました。室内あそびではおままごとの食べ物を組み合わせて独自の“アイス”を作ったり段ボールで作ったお家の小窓から顔をのぞかせ「いらっしゃいませ〜」「これどうぞ」「食べてくださーい」「おいしいですか?」とごっこあそびをし、お友だちや保育者と一緒にやり取りする楽しさが味わえているように感じます。車が好きなお友だちは道路と道路をテープでつなぎ合わせ道作りに夢中！自分たちの好きな道を作って車を走らせています。音楽会を通して大勢の人の前で歌や合奏を披露して少しずつ自信のついたもも組のお友だち。1月からはどんな姿を見せてくれるかな？

## ふじ組

今まで服を着ていなかったウサギとネコの人形に保育士手作りの服を用意しました。「わたしのワンピース」という絵本を読んでから「絵本と同じだね」「大切に使おうね」と子ども達にお話をしてから出してみると人形のあそび方が今までよりももっと優しく大切に扱うように変わりました。少し寒い日もありますが、散歩や園庭あそびをしたり、室内でもマットや巧技台を使って体をのびのび動かし活発にあそんでいます。

## まる組

天候の良い日はお外に行って遊びました。元気いっぱいのもる組！！すべり台を一人で滑ったり、三角屋根にも登ってみたりと“やってみよう”という姿もたくさん見られるようになってきました。その気持ちは給食の時も保育者が手伝うよりもスプーンや手づかみで食べて満足そう！！一人で“出来た”ときにはとってもいい表情を見せてくれます。“出来た”がたくさん見られるよう見守っていきたいです。

